

求職者支援訓練・実践コース

訓練番号：4-27-36-02-05-0068

受講生募集!!

介護実務者養成科



介護実務者研修とは

介護の新しい資格であり、平成 28 年度から介護福祉士試験を受験しようとする者に対して受講が義務付けられています。幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力の修得に加え、医療的ケアに関する知識及び技能の習得を目的としています。

実務者研修

介護
福祉士

平成 28 年度より受験資格として「実務経験 3 年」と「実務者研修」が**必須**となります。

◆訓練期間：平成 28 年 4 月 21 日（木）～平成 28 年 10 月 20 日（木）

◆募集定員：15 名 ◆受講料：無料（テキスト代 13,824 円、実習交通費（実費）は自己負担）

◆訓練時間：9 時 30 分～16 時 10 分（企業実習について、実習先の都合により時間を変更する場合があります。）

◆訓練実施機関：公益社団法人徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町 3 丁目 35-1

◆訓練修了後に取得できる資格：介護福祉士実務者研修修了

◆訓練目標：介護福祉サービス従事者に求められる基本知識と介護福祉士の受験資格となる実務者研修修了資格を得、介護施設に求められる人材の育成と即戦力となりうる技能の習得を図る。また、社会人としての一般教養や介護職に求められるコミュニケーション能力の習得も図り、早期就職につながる人材を育成する。

◆募集期間：平成 28 年 2 月 22 日（月）～平成 28 年 3 月 24 日（木）

◆選考に関して◆

■選考日時：平成 28 年 3 月 31 日 9 時 30 分～

■選考方法：筆記試験/面接

■結果通知日：平成 28 年 4 月 7 日

■選考場所：徳島県徳島市昭和町 3 丁目 35-1 (088-622-0520)

■持参物：筆記用具



◆カリキュラム

科目		科目の内容	訓練時間	
学 科	入所式・修了式	入所式・オリエンテーション(2H)、修了式(2H)		
	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	6時間	
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度	6時間	
	社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関する諸制度	30時間	
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理	12時間	
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	24時間	
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	24時間	
	発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	12時間	
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	24時間	
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本	12時間	
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際	24時間	
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本	12時間	
	障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実際	24時間	
	介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24時間	
	介護過程Ⅱ	利用者の状態(障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等)における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	30時間	
	こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔)	24時間	
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)、経管栄養(基礎的知識・実施手順)	60時間	
	介護事前実習	実習の心構え、準備物の確認	6時間	
	介護実習まとめ	実習の振り返り	6時間	
	職業能力基礎講習	自己理解、仕事理解、職業意識、職場内のコミュニケーション、聴き方・話し方、ビジネスマナー	29時間	
安全衛生	職場における安全衛生、5S、メンタルヘルス	1時間		
就職支援	求人情報の収集、求人分析、模擬面接(6H)			
実 技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)、環境整備、福祉用具の活用等の視点	24時間	
	生活支援技術Ⅱ	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	30時間	
	介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際、介護技術の評価	48時間	
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	60時間	
	医療的ケア演習	喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習となります。	18時間	
企業実習	学科	✓	実施する	70時間
訓練時間総合計	学科 390時間		実技 180時間	640時間

◆交通のご案内

□訓練実施場所□

公益社団法人徳島県労働者福祉協議会

ジョブカレッジとくしま

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

電話：088-622-0520

☆JR牟岐線阿波富田駅から徒歩10分

(市バス・徳バス昭和町3丁目徒歩1分)

☆駐輪場30台(無料)、駐車場無

☆受付時間：9時～17時 土日祝休 担当：安藤

